

令和6年度 第2回 長野市国民健康保険運営協議会 議事録

日 時	令和7年2月12日（火）午後1時30分～午後2時45分
会 場	ふれあい福祉センター5階ホール
出 席 者	<p>委員13名（欠席者8名）</p> <p>出席 野村委員、高橋委員、上原委員、宮本委員、小林委員、山口委員 佐藤委員、笠井委員、山田委員、春日委員、渡辺委員、西島委員 前田委員</p> <p>欠席 藤橋委員、原田委員、伊藤委員、市川委員、西委員、三浦委員 北村委員、濱田委員</p> <p>事務局9名 臼井保健福祉部長、西山国保・高齢者医療課長 他 （傍聴者1名）</p>
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 挨 拶</p> <p>3 議 事</p> <p>(1) 議事録署名人の指名</p> <p>(2) 国民健康保険の現況</p> <p>(3) 令和7年度保険料について</p> <p>(4) 保健事業の実施状況について</p> <p>(5) マイナ保険証の利用状況</p> <p>(6) 令和7年度長野市国民健康保険事業計画（案）</p> <p>4 閉 会</p>
議 事	<p>(1) 議事録署名人の指名 会長から小林いち江委員が指名された。</p> <p>(2) 国民健康保険の現況について 事務局が資料1を説明した。 【質疑応答】なし</p> <p>(3) 令和7年度保険料について 事務局が資料2を説明した。 【質疑応答】 <委員長> 保険料率について、元年度以降の保険料率の推移はどうか。 <事務局> 元年度に医療分だけを7.9%から8.2%へ上げ、それ以降は変更していない。</p>

(4) 保健事業の実施状況について

事務局が資料3を説明した。

【質疑応答】

<委員長>

7ページの中山間地域集団検診は、中山間地域には病院がないため集団検診を行っているが、中山間地域以外も集団検診を行えば受診率が上がると思う。中山間地域以外の集団検診はどうなっているか。

<事務局>

未受診者向けに2月に休日・集団検診を実施している。

<委員長>

かかりつけ医がある者はいいが、健康でかかりつけ医を持っていない者は集団検診があれば受けやすくなると思う。また、農業に従事する若い人などは、組合が職員だけでなく広く健診を実施してくれれば受診率が上がると思うが。

<事務局>

2月に行った休日・集団検診においてもかかりつけ医がなく「どの医療機関に受診したらよいかわからない」や、「平日は仕事で受診できない」との声もあったので、働いている方が受診しやすい環境づくりに努める。

(5) マイナ保険証の利用状況について

事務局が資料4を説明した。

【質疑応答】なし

(6) 令和7年度長野市国民健康保険事業計画（案）について

事務局が資料5を説明した。

【質疑応答】

<委員>

24ページの収納率向上対策の推進の(1)イに指導員による滞納者への早期納付勧奨とありますが、長野市に指導員は何人いてどんな人が行っているか。

<事務局>

指導員は3名で、市で採用した会計年度任用職員が行っている。

<委員>

納付相談までのプロセス等の研修は行っているか。

<事務局>

滞納整理の研修を行っている。滞納者宅を訪問し、納付勧奨を行う場合

	<p>と、留守の場合は差し置きをして電話等の反応を待って納付相談を行っている。</p> <p><委員長></p> <p>25ページの保険料率水準の統一への対応で、長野市の水準は県下ではどのくらいで、統一化後は保険料がどうなる見込みか。また中核市ではどのくらいか。</p> <p><事務局></p> <p>長野市は県よりも少し高い水準なので、統一化後は保険料が若干安くなる見込み。</p> <p>ただ、応益割、均等割と平等割は県平均より低いので、低所得の方は若干高くなる見込み。</p> <p>中核市では真ん中あたりの水準である。</p>
--	--

この会議の経過を記載して、その内容が相違ないことを証するためにここに署名する。

令和7年 月 日

長野市国民健康保険運営協議会 会 長 _____

署名委員 _____